つばさ TSUBASA

令和３年度 生涯学習課だより

第353号(９月)

放課後子ども教室 活動報告

どこまでも続く青い海、未来にも続け…！！

夏休み前に開催した海あそび。今年は海開きをしていないため、砂浜での活動となりましたが、自作の釣り竿やバケツでカニ釣りをするなど、工夫して楽しみました。出発前に海洋プラスチックの問題にも触れ、コアホウドリが大きく写った野鳥の会さんのパンフレットを見せました。一目では砂浜とわからないくらいのプラスチックごみが、あたり一面に広がっています。「この鳥が何をしているかわかる？」との問いかけに、さまざまな答えが返ってきましたが、「卵を温めている！」という正解が出ると、「こんなごみの中で…？」と驚いて写真を食い入るように見つめていました。写真は海外の様子でしたが、日本のごみも数多く流れ着いているのだそうです。「みんなの道具も素敵な作品だけれど、材料はペットボトルやラップなどのプラスチック。海で遊ぶときは流されないよう十分気をつけて」と伝えました。海に着くと、さっそくごみ拾いをしてくれた子もいて、外国語で書かれたラベルのごみを発見していました。海はつながっているのだとあらためて感じられたようです。

▶穴を開けるには？タコ糸が上手に結べない…など悪戦苦闘しながらも、アイデアいっぱいの道具が完成しました。

▶外国語で書かれたラベル。日本のごみも海に流れているのかな…？

７月から１年生が仲間入り、どうぞよろしくね！

放課後子ども教室のルール

一．　自分がすることは、自分で決める
一．　自分のことは、自分でする
一．　自分がしたことは、自分で責任をとる

毎週の活動はSNSでご覧いただけます。

facebook　Instagram

豊浦町　放課後子ども教室　検索